

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	養父市 (28222)
地域名 (地域内農業集落名)	加保 (加保)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	10.3 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	10.3 ha
② 田の面積	10.0 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.3 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	1.9 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	1.9 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	4.7 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	3.0 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- 区域内における規模縮小などの意向のある農地面積が1.9haある。また、70歳以上の農地面積が4.7haあり、うち後継者不在の農地が3.0haとなっている。長期的には、認定農業者や規模拡大意向農家を中心に農地の集積を図ることが見込まれるが、まずは、現在の区内農業者が耕作意欲を減退させることがないように、耕作環境の保全に努めることが必要である。
- そのためにも、農道及び水路については、多面的機能支払交付金を活用しながら維持管理をしていく。
- 現状では目立つような遊休農地は見られないが、今後遊休農地を増加させないため、耕作者の情報や意向を早めに収集し、地域内の農家で維持をしていく。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

当地は、清流大屋川を水源として大屋富士の裾野に広がる陽当たりのよい農地であり、土質の上でも特徴的な蛇紋岩エリアに含まれている。
この恵まれた環境を活かした水稻栽培を地元農家は代々受け継いできており、将来的にも継続して守り続けなければならない。
しかし、社会情勢等により継続が困難となる農地も増えてきており、今後は認定農業者や地元の規模拡大意向の農家を中心に集積化も進めていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
認定農業者や規模拡大意向農家の経営意向を確認しながら農地の集積・集約化を図っていく。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	12 %	将来の目標とする集積率	12 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
今後、農地中間管理機構を通じて認定農業者、規模拡大意向農家を中心に集積・集約化を進めていく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとすべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組	
病気や怪我等の事情で営農の継続が困難になった場合には、地域計画の見直しを行い、地権者の意向を確認しながら地域内で農地の集積、集団化に取り組む	
(2) 農地中間管理機構の活用方法	
農地の貸借については、農地中間管理機構を通じて行っていく。	
(3) 基盤整備事業への取組	
水路や農道の補修、維持管理は多面的機能支払交付金を活用して進めていく。 農業の効率化を図るための農地の大区画化も将来的には必要になると思われるが、事業費の確保等に大きな負担を有することからも、地域全体の課題として捉え、地域住民の意向も十分に確認しながら検討を進めていく。	
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組	
近年、個人間での農地の貸し借りの中で、耕作内容や管理方法等の違いから周辺農家との間で様々な課題が生じている。 代々受け継いできた加保区の農地を良好な状態で次世代へと繋ぐためにも、農地所有者の今後の情報や新たに参入を計画する耕作者の意向を地域全体で確認・共有しながら、地域が主体となって農地の維持管理を行う。	
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①鳥獣被害防止対策
多面的機能支払交付金を活用して、既存の獣害防止柵の点検や補修を定期的に行うとともに、農地維持のために必要とされるエリアには新たに整備を行う。
- ②有機・減農薬・減肥料
従来型の農業・農法にとらわれずに、安全で安心な農産物の生産にも留意した農業を推進する。
- ⑧農業用施設
水路や農道については、多面的機能支払交付金を有効に活用しながら維持管理を行う。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙の通り		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	1経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

- 注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
- 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
- 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	利用者	水稲	0.034 ha	ha	水稲	0 ha	ha	赤	
2	利用者	野菜	0.03 ha	ha	野菜	0.03 ha	ha	緑	
3	利用者	水稲	0.132 ha	ha	水稲	0.132 ha	ha	緑	
4	利用者	水稲	0.268 ha	ha	水稲	0.268 ha	ha	灰	
5	利用者	水稲、野菜	0.455 ha	ha	水稲、野菜	0.172 ha	ha	灰、赤	
6	利用者	水稲	0.128 ha	ha	水稲	0 ha	ha	赤	
7	利用者	水稲、野菜	0.25 ha	ha	水稲、野菜	0 ha	ha	赤	
8	利用者	水稲	0.113 ha	ha	水稲	0.113 ha	ha	緑	
9	利用者	水稲	0.086 ha	ha	水稲	0.086 ha	ha	灰	
10	利用者	水稲	0.135 ha	ha	水稲	0.135 ha	ha	緑	
11	認農	水稲	1.255 ha	ha	水稲	1.255 ha	ha	青	
12	利用者	水稲	0.216 ha	ha	水稲	0.216 ha	ha	緑	
13	利用者	水稲	0.691 ha	ha	水稲	0.691 ha	ha	黄	
14	利用者	水稲	0.156 ha	ha	水稲	0.156 ha	ha	緑	
15	利用者	水稲	0.233 ha	ha	水稲	0.233 ha	ha	橙	
16	利用者	水稲	0.109 ha	ha	水稲	0.109 ha	ha	緑	
17	利用者	水稲、野菜	0.292 ha	ha	水稲、野菜	0 ha	ha	赤	
18	利用者	水稲	0.141 ha	ha	水稲	0.141 ha	ha	緑	
19	利用者	水稲	0.273 ha	ha	水稲	0.273 ha	ha	紫	
20	認農	水稲	0.182 ha	ha	水稲	0 ha	ha	赤	
21	利用者	水稲	0.065 ha	ha	水稲	0 ha	ha	赤	
22	利用者	水稲	0.213 ha	ha	水稲	0.213 ha	ha	緑	
23	利用者	野菜	0.021 ha	ha	野菜	0.021 ha	ha	緑	
24	利用者	水稲	0.146 ha	ha	水稲	0.146 ha	ha	緑	
25	利用者	水稲、野菜	0.231 ha	ha	水稲、野菜	0.231 ha	ha	緑	
26	利用者	水稲、野菜	0.546 ha	ha	水稲、野菜	0.546 ha	ha	緑	
27	利用者	水稲、野菜	1.417 ha	ha	水稲、野菜	1.417 ha	ha	灰	
28	利用者	水稲、野菜	0.264 ha	ha	水稲、野菜	0.264 ha	ha	緑	
29	利用者	水稲	0.086 ha	ha	水稲	0.086 ha	ha	灰	
30	利用者	水稲	0.109 ha	ha	水稲	0.109 ha	ha	緑	
31	利用者	水稲	0.263 ha	ha	水稲	0 ha	ha	赤	
32	利用者	水稲、野菜	0.172 ha	ha	水稲、野菜	0.1 ha	ha	緑、赤	
33	利用者	水稲	0.158 ha	ha	水稲	0.158 ha	ha	緑	
34	利用者	水稲	0.083 ha	ha	水稲	0.083 ha	ha	灰	
35	利用者	水稲	0.26 ha	ha	水稲	0 ha	ha	赤	
36	利用者	水稲	0.021 ha	ha	水稲	0.021 ha	ha	緑	
37	利用者	水稲	0.265 ha	ha	水稲	0.176 ha	ha	緑、赤	
38	利用者	野菜	0.039 ha	ha	野菜	0.039 ha	ha	緑	
39	利用者	水稲	0.179 ha	ha	水稲	0.179 ha	ha	灰	
40	利用者	水稲	0.295 ha	ha	水稲	0.295 ha	ha	灰	
41	利用者	水稲	0.348 ha	ha	水稲	0.348 ha	ha	灰	
計	41経営体		10.36 ha	0 ha		8.442 ha	0 ha		